

■ OnAir 2500 ニュース

株式会社ティー・エー・シー 様

OnAir 2500 - 12



新設サテライトスタジオに国内1号機を納入



最新の STUDER 製デジタルコンソール OnAir 2500の国内納入1号機が、株式会社ティーエーシー様の設計されたサテライトスタジオに採用されました。

港区赤坂にある株式会社ティーエーシー様は、ラジオ放送、ラジオ番組制作、ナレーション収録、MAスタジオ、PA/ イベント収録、HD編集、CD/DVD製作等、音と映像の世界の様々な分野で幅広く活躍されています。ラジオ放送、ラジオ番組制作、そしてナレーション収録に使用されているAスタジオ、Bスタジオには、OnAir 2000を採用して頂いており、日々稼働しています。

OnAir 2500 国内1号機

この度、ティーエーシー様は新規サテライトスタジオを設計されることになりました。限られたス



ペース条件で、その狭い空間をなるべく効率よく生かすために、小型でシンプルな操作性を持ち、かつ高い信頼性のあるデジタル音声卓を検討することになり、ちょうどタイミングよくOnAir 2000の後継機として発表されたOnAir 2500をご採用いただくことになりました。

現場第一主義

新規サテライトスタジオは、現場第一主義の思想に基づいたシンプル設計となっています。OnAir 2500のフェーダー数は最小の12フェーダー。「タッチアンドアクション」コンセプトによるシンプルで確実な操作性こそが、緊張が連続するスタジオではとても重要なポイントであり、オペレーターに心理的プレッシャーを与えない明快なユーザーインターフェイスは、まさにティーエーシー様のニーズにぴったりと合致していました。

OnAir 2500そのものが明快であることに加えて、既にOnAir 2000のパワー・ユーザーであるティーエーシー様にとって、OnAir 2500の操作はまったく説明する必要があるほどわかりやすかったようです。

また、チャンネル情報やバスアサイン情報をセーブしてロードできるスナップショット機能も、選定理由の一つと言えます。いざという時に瞬時にデフォルト・セッティングに戻すことができるため、

スイッチの戻し忘れといったヒューマン・エラーを未然に予防することが可能です。

アナブース

アナブースには通常デフォルトで4本のマイクが設置されており、デスクの1部分を増設することで最大6本のマイクを設置することができます。増設後のアナブースデスクのデザインも考慮されており、特徴ある美しい仕上がりになっています。

また、ブース内のマイク接続用コネクタパネルを外側から死角になるデスクの上部分に設置する等、スペースの限られたサテライトスタジオならではの工夫も見られます。

